

① 業実施報告書詳細


事業実施報告書詳細「地域カルタをつくろう」



学校名 羽沢小学校

時間数	場所	概要	活動記録(写真)	対象者の反応
1時間	教室	○自分たちが住んでいる羽沢のまちについて知っていることを出し合い、簡単な地図にまとめる。		○「自分たちのまち」という意識を高めることができた。 ○学区全体の様子について関心を持つことができた。
2時間	教室	○ゲストティーチャーに昔から今にかけてのまちの様子について伺う。		○自分たちのまちの歴史や今に至るまでの様子を知り、まちへの関心を高めることができた。
2時間	畑	○まちの特色の一つである畑で、実際に畑作をしている農家の方からお話をうかがう。		○まちの特色について深く知り、支える人の存在や、その特色を守るための努力などを知る機会となった。
4時間	教室	○自分たちが調べた町の特色を整理してカルタをつくる。		○カルタづくりを通して、改めて町の特色や自慢などを考える機会となった。

				
1 時間	教室	○出来上がったカルタをお互いに見合い、そのカルタを楽しみながら、地域の特色を話し合う。		○カルタにすることで、特色、特徴がよりはっきりとされた。

事業実施報告書詳細「景観プランナーになろう」

時間数	場所	概要	活動記録(写真)	対象者の反応
1 時間	教室	○自分たちのまちの概要について話し合い、良さや課題などを整理する。		○改めて自分たちのまちを見直すことで、まちへの意識を高めることができた。
2 時間	見学	○地元の企業の方からこれからのまちづくりについてお話をうかがう。		○起業家の方の話をうかがうことで、自分たちでできることを考える機会となった。

2時間	教室	○これからのコミュニケーションのとり方などについて、まちづくりに必要な内容についてお話をうかがう。		○まちづくりを行うためには、コミュニケーションが必要であることに気が付いた子が多かった。
4時間	教室	○まちの課題について話し合い、それぞれの考えをレポートにまとめる。		○まち創りへのイメージを膨らませることができた。
2時間	教室	○まちの課題に応じた地図作りを行い、それぞれの情報を共有した。	 ※作成した地図の一つ、「安全マップ」。	○それぞれの考えを整理して地図にまとめることを通して、まちづくりのプランを考え、お互いの情報を共有することができた。

②学習指導案

学習指導案（計画段階の指導案）

単元名 (全10時間)	地域カルタを作ろう！ 3年生
学習のねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・自分たちのまちへの親しみや愛着をもつ。 ・絵や文章で表現できる力を育てる。
学習内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 まちについて知っていることを出し合い、簡単な地図にまとめる。 2 ゲスティーチャーに昔から今にかけてのまちの様子について伺う。 3 まちの特色について地域の方からお話をうかがう。 4 自分たちが調べた町の特色を整理してカルタをつくる。 5 カルタを見合い、楽しみながら、地域の特色を話し合う。
参考資料 準備品 実施場所等	<ul style="list-style-type: none"> ・教室 ・地域の特徴的な場所 ・地図作りに必要な画用紙や模造紙など

学習の流れ

時間	学習活動	教師の指導	評価
1	○自分たちが住んでいる羽沢のまちについて知っていることを出し合い、簡単な地図にまとめる。	・まち探検を通して撮影した写真などを大型テレビなどに投影し、イメージを膨らませ、探検を振り返ることができるようにする。	・自分の気づきを積極的に発表しようとしている。
2	○ゲストティーチャーに昔から今にかけてのまちの様子について伺う。	・ゲストティーチャーの方に話してもらいたい内容を整理、確認する。	・意欲的に話を聞こうとしている。
3	○まちの特色の一つである畑で、実際に畑作をしている農家の方からお話をうかがう。	・まちの特色という視点を明確に話をしてもらえるように話題の確認をする。	・特色を理解しようと話を聞こうとしている。
4	○自分たちが調べた町の特色を整理してカルタをつくる。	・カルタづくりのポイントを整理し特色を強調できるようにする。	・特色を強調したカルタを作成することができる。
5	○出来上がったカルタをお互いに見合い、そのカルタを楽しみながら、地域の特色を話し合う。	・お互いにつくったカルタから地域の良さについて気付くことができる。	・カルタを通して、地域の良さに気付いている。

<留意点>

- ・まち探検を生かして、まちの特色をカルタを通して共有できるようにする。
- ・子どもたちの表現したいことを生かせるように、声をかける。

③ 実施内容について

<p>(1) 実施にあたり工夫した点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まち探検で子どもたちが見つけたものやことを生かすようにした。 ・地域の方の話をカルタづくりに生かすようにした。 ・カルタづくりでは、特徴を強調して作成するようにした。
<p>(2) 実施にあたり苦労した点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちが、なかなか「羽沢のまち全体」をイメージして考えることが難しかった。 ・地域方との連絡調整が難しかった。

(3) 児童の反応

- ・カルタのように絵を使って表現する活動を楽しむ様子が見られた。
- ・カルタづくりを通してまちの特色、特徴について理解を深める様子が見られた。

(4) 担当教諭及び担当外教諭の変化

- ・地域、保護者、企業の方との連携、協力で授業を作っていく意識を高めた。
- ・子どもたちの学び合いを生かして学習を深めていこうとする姿勢が高まった。

(5) 今後の課題と取り組み〔児童の思考過程と指導内容との関連付けから、留意すべき事項等〕

- ・地域、地元企業の方とのかかわりは、今後も継続させていきたい。
- ・カルタづくりでまとめたが、それ以外の表現方法も子どもたちの実態に合っている場合もあることがわかった。
- ・次の学年にどのようにつないでいくか、検討する必要があると思った。